

平成 23 年 3 月 28 日

苫小牧市長 岩倉 博文 様

苫小牧市廃棄物減量等推進審議会

会長 大水 喜八郎

家庭ごみの有料化について（答申）

平成 22 年 9 月 22 日付け苫減第 32 号により諮問のあった家庭ごみの有料化について、別添のとおり答申します。

今後、この答申に基づき、家庭ごみを有料化することにより、大幅なごみ減量を達成することを期待します。

また、その実施にあたっては、次の点に配慮されるよう要望します。

1. 家庭ごみ有料化は大幅なごみ減量のための施策の一つであり、唯一の手段ではないため、様々なごみ減量・リサイクル推進方策を一体的に実施すること。
2. 市民理解が得られるよう、十分に周知・啓発を行うこと。

